

令和2年度赤江まつばら支援学校 学校評価アンケート(学校関係者評価)

(保護者評価に対して)

評価指標	A	B	C	D	E
I 児童生徒が、生きがいと喜びを感じることできる教育の充実を図る。					
1 児童生徒が「できた・わかった・うれしい」と実感できる学習活動が行われている。	4				
2 一人一人の児童生徒の個性やよさを認め、伸ばすよう取り組んでいる。	4				
3 小学部の段階からキャリア発達を促し、卒業後の生活を見据えたキャリア教育の充実に取り組んでいる。		4			
4 子供さんが毎日、学校に登校するのを楽しみにしている。	1	3			
II 確かな専門性に基づく根拠のある指導・支援の充実を図る。					
5 これからの社会を「生き抜く力」を育む教育の充実に取り組んでいる。		4			
6 子供さんの病気や特性等に応じた、専門的な指導・支援が行われている。	3	1			
III 安心・安全な教育環境の整備・充実を図る。					
7 緊急時に対応できる体制整備など危機管理体制の充実に取り組んでいる。	1	3			
8 児童生徒の特性に対応した安心して学べる施設・設備の改善に取り組んでいる。	2	2			
9 新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組み、拡大防止を図っている。	4				
10 情報発信や理解啓発を通じた保護者や地域から信頼される学校づくりに取り組んでいる。	3	1			
IV 病弱特別支援学校としてのセンター的機能の充実を図る。					
11 県内唯一の病弱特別支援学校の専門性を生かした教育相談及び地域支援の充実が図られている。	2	2			
12 小・中・高等学校及び関係諸機関との連携による適切な就学指導の推進が図られている。		3			1
V 保護者との連携や病院との協力体制の充実を図る。					
13 独立行政法人国立病院機構宮崎東病院と連携が図られている。	1	3			
14 必要に応じて主治医との病状懇談会が実施され、連携が図られている。	4				
15 個別の指導計画のための話合いや病状等について、学級担任等と連携が図られている。	4				
16 PTA活動の情報等が適切に発信されている(広報誌、ホームページなど)。	3	1			
VI 服務規律の徹底を図る。					
17 学級費やPTAの徴収等、公金の適切な処理、対応ができています。	4				
18 保護者や児童生徒と職務の範囲を超えることなく適切に連携が図られている。	4				

■評価基準■

【A】よく当てはまる 【B】当てはまる 【C】あまり当てはまらない 【D】全く当てはまらない 【E】分からない